

## 心豊かに暮らせるまちに

### 大森・馬込の歴史を再発見！ ワクワクする体験をお届け

【大森駅と馬池洗地区の機運醸成事業】

1,500万円

令和8年度は大田区の文化が熱い！大森駅開業150周年や区ゆかりの作家・宇野千代がモデルとなるNHKの連続テレビ小説「ブラッサム」の放映など、話題のトピックが目白押し。大森・馬込エリアを中心に、まちの歴史や魅力を再発見できるイベントを企画します。



宇野千代



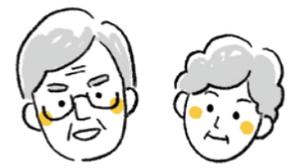
勝海舟



### 「聞こえ」をサポート。 補聴器の購入補助を大幅拡大

【高齢者補聴器購入費助成事業の拡大】 3,862万1千円

ご家族やご友人との会話を、いつまでも楽しんでいただくために、住民税非課税世帯に限られていた補聴器の購入費助成を、課税世帯の方にも拡大します。さらに、助成上限額も3万5千円から5万円にアップ。「聞こえ」のケアは認知症予防や社会参加への第一歩。生き生きとした毎日をご過ごせるようサポートします。



## 持続可能な産業のまちを盛り上げる

### キャッシュレスで便利にお買い物！ 地元の商店街を応援します

【商店街活性化推進事業】

6,300万円

スマートフォン1つで支払いができる「キャッシュレス決済」の商店街への導入を支援します。商店街によるポイント還元キャンペーンの実施を区が補助します。時代の進化にあわせてデジタル技術を活用し、お店もお客さんもより便利に。商店街の活性化につなげます。



### 「どう捨てるの？」を解決。 小型充電式電池の回収ボックスを設置

【小型充電式電池回収】

2,125万9千円

モバイルバッテリーなどの小型充電式電池の捨て方に迷うことはありませんか？そんな悩みにお応えして、区内20か所に専用の回収ボックスを新設します。正しく処分することで、火災事故を防ぎ、貴重な資源のリサイクルも可能になります。



## 安全・安心で利便性あふれるまちに

### 災害時、スマートフォンで スムーズに。避難所が便利に進化

【避難所DXの運用】 2,850万3千円

災害時、避難所での混乱を避けるため、「避難所DX」として、スマートフォンアプリやマイナンバーカードを使った受け付けを導入します。事前に専用アプリをダウンロードし、家族情報を登録すれば、二次元バーコードを読み取るだけで避難所の受け付けがスムーズに。

「もしも」に備えて安心を携帯できます。



### 子育て世帯に優しい公園へ リニューアル

【子育てひろば公園づくり】

2億4,209万4千円

幼児が遊びやすい遊具コーナーを設置し子育て世帯がより利用しやすい公園にリニューアルをします。誰もが快適に過ごせる地域の庭をめざし、「子育てひろば公園づくり」を通して、魅力的な空間を創出していきます。



### 駅直結で便利！ 「もっと身近な」 新しい窓口が誕生

【新たな窓口拠点の設置 おおたの窓口2.0】

1億391万4千円

「区役所まで行くのが大変…」そんな声を解消します。10月、京急蒲田駅直結の新しい行政窓口がオープン！9月からは、コンビニなどのマルチコピー機での証明書発行手数料を250円から150円に値下げ。さらに本庁舎1階の窓口も拡充させ、行政手続きがもっと便利に、もっとスマートに変わります。

